

富士見町富士見の「すずの音カフェ」は、諏訪湖の御神渡り（御渡り）に関する学びと、自然体験などをセットにした1泊2日の宿泊企画「神様が歩く、諏訪の湖」を8月19、20両日に町内で行う。2日目に御神渡りの判定と神事をつかさどる八劔神社（諏訪市小和

田）の宮坂清宮司が、同カフェで御神渡りや諏訪信仰などについて講話する。宮坂宮司が春ごろカフェに来店し、「初めてお会い

しました」という店主の牛山由美子さん。1日の安全を祈る八劔神社の朝御饗に時折参列するようになり、富士見で御神渡りの話をし

たキャンプ場「ウインデラ キャンプグラウンズ」が宿泊場所となる。入笠散策の「玄関口」となる富士見パノラマリゾートの Gondola を含め、全ての施設利用料や食事代込みで参加費は1人2万2000円。宮坂宮司の講話は20日午

御神渡りや諏訪信仰

宮坂宮司（八劔神社）が講話

8月19、20日「神様が歩く、諏訪の湖」

富士見で宿泊企画

トの Gondola を含め、全ての施設利用料や食事代込みで参加費は1人2万2000円。宮坂宮司の講話は20日午



8月19、20の両日に富士見町内で行う宿泊企画「神様が歩く、諏訪の湖」をPRする牛山由美子さん＝同町のすずの音カフェ

てほしいと伝えたところ、快諾してくれたという。

町内を拠点とする合同会社つくえラボ、音楽教室にいろいろむじかなどと連携し、地元産品を使ったカフェでの食事やピレノコンサート、入笠散策、天然温泉などをセットにした。公共交通利用者はJR富士見駅前の「ゲストハウスカライ」、家族連れなどはトレイラータイニーハウスを使っ

前10時半～正午を予定。宿泊企画とは別に、午後1時半からは地元の子どもや大人向けに講話する。定員はともに20人。牛山さんは「御神渡りは、私自身も漠然としたことしか知らない。県外や地域の皆さんに深く伝えられる貴重な機会になる」と話している。問い合わせは同店（電話0266・75・1587）へ。

（鮎沢健吾）